

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1473600953	実施年度	令和6年度
法人名	株式会社アイシマ		
事業所名	グループホームやまもも		
所在地	(245-0016) 横浜市泉区和泉町 7737-11		
サービス種別	<input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護	定員	計 18名
	<input type="checkbox"/> 介護予防認知症対応型共同生活介護	ユニット数	2ユニット
自己評価作成日	令和6年6月15日	評価結果 市町村受理日	令和7年3月31日

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	7年2月27日 10時00~10時30	場 所	グループホームやまもも
-----	---------------------	-----	-------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	0人
	地域住民の代表者	1人
	当該サービスに知見を有する者	0人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	0人
	介護従業者	1人

4. 事業所の特徴

ご利用者様の意思の尊重を大切にし、ご利用者様がその人らしく生き生きと暮らせるように決まりごとは極力少なくしたり、思い思いに過ごせるように努めています。また、散歩などの外出支援や居室の装飾など、個別でも出来る限りご希望に添えるように努め自宅での生活により近いものになるよう支援しています。そして、自立した生活を意識した支援を心がけ、普段の生活は可能な限り出来る事はご利用者様に行っていただくようにしています。ホームの行事やレクリエーションなどへの参加はご利用者様ごとに楽しみ事が違うのでご本人の希望に添ってストレスや強制的にならない様にしています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 1F

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分らしく暮らすことや地域との交流の大切さを理念として掲げており、事務所やリビングの壁に掲示したり毎月のカンファレンスや日々の申し送りで確認や意識付けを図っています。新入職員に対してはオリエンテーションを行い内容を説明しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の町内清掃に参加したり散歩の際に近隣の方と挨拶を交わすなどして地域との交流を図っています。また、法人内のイベントや講習会などの配布し認知症の理解や支援について知って頂く機会を作っています。	利用者様や事業所の地域とのつながりについてはその機会は非常に限られています。今後もつながりについて運営推進会議も活用しながら何ができるかの模索の継続をします。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に1度のペースで対面で年6回の開催をしています。地域との交流や利用者様の状況報告、施設の取り組みなどについて意見交換を図っています。	定期的に開催し、事業所の活動報告や意見交換を行っています。今後も継続して意見交換を図ってまいります。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の報告書などで取り組み状況を報告しています。また、生活支援課の担当者とは日頃から訪問していただいたり、電話や区役所窓口で利用者様の状態の報告や相談をしています。	今後も継続して高齢・障害支援課の担当者や生活支援課の担当者などと相談などを行い良い協力関係を継続してください。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含め	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない	法人内の身体拘束、虐待等適正化委員会での議事録の回覧、身体拘束についてのマニュアルや勉強会、カンファレ		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない	研修の資料やレポート、身体拘束、虐待等適正化委員会の議事録などを確認しましたが、身体拘束や虐待について職員さんはし

		て身体拘束をしないケアに取り組んでいる	D. ほとんどできていない	ンスなどを通じて学ぶ機会を設け、全職員の理解を深めよう努めています。		D. ほとんどできていない	つかりと学べて理解がていると思います。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内の虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の身体拘束、虐待等適正化委員会での議事録の回覧、虐待についてのマニュアルや勉強会、カンファレンスなどを通して学ぶ機会を設けています。また、日々のケアの中での言動などを職員同士で話し合えるようにし、虐待の防止に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修の資料やレポート、身体拘束、虐待等適正化委員会の議事録などを確認しましたが、身体拘束や虐待について職員さんはしっかりと学べて理解がていると思います。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会等で学ぶ機会があります。必要に応じてご家族、主治医と話し合い支援していく体制を整えています。また、新たに入所される方でご家族が居られない方については、出来る限り成年後見制度を利用していくだけるように促しています。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に重要事項説明書、個人情報使用同意書、契約書等を読み合わせし充分な説明を行っています。また、料金も含め介護保険制度の改定により変更になった部分に関してはその都度書類を作成、説明し疑問点がないか確認しています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様とは日常の会話や定期的なアセスメントで、ご家族とは電話や面会時などで意見や要望を伺いケアに反映出来るように努めています。また、苦情受付担当として施設		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	趣味の編み物や運動をもっとしたいという方の廊下の歩行訓練など、意見や要望に応じた対応がでているのではないかと思います。

				部長が居り法人本部への相談も出来るようになっています。			
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話やカンファレンスなどで職員の意見や提案を聞く機会を設けています。その中で良いと思われる事案は積極的に取り入れるようにしています。担当課長宛に月に一回事業所報告を提出しており様々な事案を報告し定期会議において検討しています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々業務の中での努力や実績や結果については定期的に評価や能力考查などを行っています。パート職員の労働時間は、個々の都合に合わせ柔軟に対応しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者の話からも、職員さんそれぞれの体調などへの配慮や勤務時間に柔軟に対応するよう努めている様子がわかりました。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者研修や施設部勉強会、法人内の教育委員会による各資格や経験年数に応じた教育研修会がありスキルアップを図っています。また、法人内にヘルパーカレッジがあり初任者研修を開催し無資格者に対して資格取得を促しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間を通しての研修や勉強会の予定があったり、研修ごとに職員さんのレポートがあったり、計画的に職員教育ができていると思います。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム連絡会に加入しており他ホームとの交流や情報交換に努めています。それを基に良いと思われることは積極的に取り入れるようにし、サービスの質の向上に努めています。			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様と職員は共に地域で暮らしていく者同士お互いに支え、協力し合い生活しているという意識を持つようにしています。尊敬の念を持って接し協力し合い自身の存在価値を感じ、お互いになくてはならない存在であると思っていただけるよう努めています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないと、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話や面会などを通じて親族や友人との交流を続けていける方も居られます。特に、電話は時間帯などに配慮はしますが、可能な限り電話をしたいと希望される時に対応出来るように努めています。	ご家族様が面会などに来られる方は少ないようですが、来られる方にについては時間も柔軟に対応できて適切に対応できているかと思います。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃の会話や傾聴から利用者様の思いや希望を汲み取り支援が出来るように努めています。意思表示が苦手な利用者様に対しては、筆談を活用したり、日頃の表情や状態、仕草などからご本人の思いにより近いものになるよう検討しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の意向に沿えるように介護支援計画の作成に努めています。利用者様の状態に変化があった時はその都度、主治医や訪問看護、ご家族など関係者に報告し、期間内であっても必要に応じて介護支援計画を変更するようにしています。	怪我などの予防や病気になった時の対応などへの計画がよく出来ていると思います。健康に過ごしていただく為に、継続して計画に沿った支援に努めいただきたいです。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランからも、モニタリングや定期的な計画作成などで利用者さんの状態に合わせて介護の計画がたてられていると思います。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護支援計画に添った支援を行いその内容を個別記録に残しています。新たな気づきもなども記録に残しそれらの情報に基づきカンファレンス等で職員間で協議を行い介護支援計画の見直し、作成を行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットでの記録や業務日誌などで、利用者さんにかわったことがあった際は申し送りができる、職員間で情報共有し利用者さんの支援に活かせていると思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の支援として買い物へ行ったり、外出が難しい方はチラシなどから欲しい物を伺い買い物を代行したり、食べたい物があればテイクアウトを活用するなどして希望に応じた支援を時間を調節して行っています。	感染症のこともあり、外への支援の頻度については少ないということですが、今後はその時期の状況を見ながら外への支援も含めた個別の支援をしていただきたいです。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会に加入しており回覧板や近隣住民との会話などで情報を収集しています。利用者様の希望する日用品や飲食物等と一緒に近所の商店に買い物に出かけたりもしています。	地域での活動は少なく、今後は利用者さんと一緒に地域の活動に参加することも検討していただきたいと思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診医に内科、精神科医が居り入所時に選ぶことが出来ます。往診は月二回で体調不良時等は臨時往診も受けられます。歯科、皮膚科の往診もありそれ以外の受診も主治医、訪問看護との連携により迅速に対応し適切な医療が受けられるようになっています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は状況経緯を担当医に報告。概ねの退院までの期間を伺ったり、主治医から入院先担当医へ情報提供書も作成され適切に医療が受けられる体制を整えています。ホームでの生活が可能と判断された		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関などがしっかりといて、入院が必要となったときでも利用者さんは安心して治療などを受けることができると思います。

				段階で出来る限り早期に退院出来るよう努めています。			
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期の方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホームで看取りを行っており、各医療機関と連携し状況に応じた対応を行っています。重度化した際は、主治医の病状説明とホームの「重度化した場合における対応に関する指針」を説明し、終末期に向けた方針についてご本人、ご家族も一緒に話し合います。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	過去にも運営推進会議での報告もあり、家族や医療機関との状態に応じたやり取りがよく出来ていると思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会や研修で応急手当や心肺蘇生の訓練やホームで得た知識を伝達講習しています。緊急時マニュアルを作成し、急変時にはマニュアル沿つて迅速に対応できるようにあります。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中、夜間想定と毎年二回ホームでの防災訓練を実施しています。近隣住民の方は高齢の方が多くなり訓練はホーム職員のみでの実施となっています。災害時に備え非常用物品や水や食料を備蓄しています。	BCP の作成をしていますが、全職員の浸透は時間がかかるようです。近年、自然災害が多発しているので災害時に利用者様への安全がしっかりと出来るよう努めで下さい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設での避難訓練は年に2回行っていたり、非常食の備蓄など災害に対する備えがしっかり出来ていると思います。
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの利用者様の性格などに配慮しながらその方に合った接遇や言葉かけを実践しています。接遇面については勉強会等で学んだり、カンファレンスや日々の業務の中でも職員間で利用者様のケアやその場に応じた声掛けの方法について話し合っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人情報やプライバシーに関するなどを勉強会などでしっかりと勉強できているようです。介護の仕事は利用者さんとの接し方が大事だと思うので、勉強したことの実践を今後もお願いします。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床や就寝時間等柔軟に対応したり、レクリエーションや行事等の参加も無理強いすることなく本人の希望に添った対応を心掛けています。それぞれの利用者様の生活スタイルなどを尊重し出来る限り一人一人のペースで生活していくだくようにしています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	予定日を決めて利用者様と一緒にメニューを考えたりしています。出来る方には食前のテーブル拭きや下膳する食器を重ねるなどの手伝いをしていただきます。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行事や誕生日などで利用者様とメニューを決めたり、出来の方にはテーブル拭きや下膳をしていただいたり、食事が楽しめる工夫などが出来ています。	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の食事量や水分摂取量は記録して職員が把握出来るようにしています。利用者様の状態に合わせた食事量での提供を行ったり、苦手な物があったり食の進まない方には提供方法を工夫したり声掛けを行ったりしています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアは毎食後行いケアチェック表を使用しています。本人の能力に応じて介助を行なっています。週一回の訪問歯科による指導を受けたり、毎月の施設口腔ケア・マネジメント計画書に則りケアを行っています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に歯磨きが出来ています。また、口の中のことについて訪問歯科と連携がとれており、良いと思います。	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定時や排泄前の動作の観察でのトイレ誘導、排泄チェック表の活用など、個人の排泄パターンの把握に努めています。夜間オムツでの対応を行っている利用者様も日中はトイ	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	決まった時間に排泄の対応を行ったり、オムツの方も昼間はトイレで対応するなど、排泄に対する取り組みがよくできていると思います。	

				レへ誘導し排泄していただくようになります。			
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的には週に二度、入浴が出来るようになっています。ご本人の状態や希望にそって対応を行い主に入浴時間は午前中になっていますが希望があれば夜勤帯以外であれば対応が出来るようにしています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様には一日の中で自由に休息していただいている。ご自分での移動が困難な方は、希望を伺い居室やソファーに誘導しています。居室内の照明も一律の消灯ではなく本人の希望に沿って調節しています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の処方内容や説明を個別にファイリングしてあり確認出来るようにしています。与薬の手順があり確実に服薬が出来るよう努めています。症状の変化があった場合は記録に残し、主治医に報告、相談し薬の調節を受けています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	与薬の手順があり、それに従つて与薬が行えています。内容についても個別のファイルで管理されていて、職員さんが薬の内容について確認しやすくなっています。	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯たたみや新聞折り、手すり拭きなど各利用者様の得意なことに沿える手伝いを役割として行っていただいている。飲み物は可能な限り本人の好みの物を提供するようにしたり、希望があれば近所の商店で購入することもあります。	利用者様の出来る事や出来る力を活かして、日々の生活の中に役割を持っていただき張り合いや楽しみや喜びのあるものに出来るように努めている様子が伺えます。好みや趣味がなく対応が難しい方もいるようですが、今後も皆に充実した生活が出来るように支援を行います。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそつて、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買い物や外食の希望があれば、ご家族の協力を得ながらご希望に沿えるように支援を行っています。また、散歩へは行きたくないという方でも気分転換に庭やテラスで外気浴を行っています。	利用者様の希望に沿って外出が出来ている方もいるようです。散歩を好まない方でも外気浴「を中心庭でしたり、頻度は少ないですが近隣のドライブなど、工夫しながら戸外への支援が出来ているのではなでしょうか。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内で現金を所持している方はいませんが、買いたい物がある場合はインターネットやチラシなどで選んでいただき職員が代行し、買い物します。また、その際に代金の説明などを行っています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様や友人への電話はホームの電話を利用し自由にしていただいける体制を整えています。手紙についても希望があれば住所、宛名、切手の確認を行い投稿の支援が出来るようにしています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の清掃で清潔を保つ事を心がけています。リビングにはカレンダーやイベントの写真、季節ごとの装飾品を掲示しています。また、その日の気候に応じてエアコンの使用やカーテンの開閉など適切な温度や採光が保て心地よく過ごせるように配慮しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日に朝と夜に2回、共有スペースを含めた各所の掃除を行つて清潔にされています。また、季節ごとに装飾を飾ったり室内は利用者様にちょうど良い温度や湿度を保とうと心がけています。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様それぞれの思いや願いなど希望されること、やりたいことなどを職員との日頃の会話や1対1の場面での会話から伺い、それぞれの利用者様の意向にそった暮らしが出来るように努めています。			
----	----------	------------------------------------	--	---	--	--	--

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にこれまでの生活歴や交友関係なども含め、本人がどのような方なのか分かるように情報提供を受けています。その上で本人の性格などに配慮した支援を行ったり、友人や親族との交流が出来るように努めています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様から心身のことについての相談や訴えがある時以外でも、職員の視点から気になることがあれば伺い、必要に応じて医療関係者に相談や指示を仰いで対応しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様からの心身についての相談などがある時も、訪問看護や主治医など医療関係者と連携をとり、利用者様への支援ができていると思います。	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にそれまでの生活での起床や就寝時間などを伺い可能な限り同じリズムで生活が出来るように支援したりホームでの日課や行事なども無理強いすることなく本人の生活のペースに沿って参加をいただいています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に本人がお持ちになった写真や自分で作った衣類やアクセサリー自分で管理していて、いつでも観たり着たり出来るようにしています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる方には本人が持ち込んだ写真など、大切にしてきたものを居室に飾るなど、身近に置いておくことができていると思います。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の花屋さんやドラッグストアなどに買い物に行く事がありますが、頻度は少なくなっています。	感染症の状況や利用者様の状況などもあり、外への支援があまりできていません。自治会やケアプラザ主催の行事などへの参加が今後できるように努めてまいります。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからぬことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない	利用者様ごとにできることやできないことなどを把握し、手伝いやレクリエーションなどでは職員が必要に応じた支援を			

		D. ほとんどできっていない	行いながら楽しもを持って参加されています。			
47		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	席は離れていても空いた時間に隣席に気の合う利用者様を誘導し会話を楽しんでいたり、居室や共用する場所など掃除をして下さる方もいます。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う方同士が近い席になるようにするなど、利用者様同士の会話などでも楽しめる時間を設けられるように支援がでていると思います。
48		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	短期記憶に問題がある方が多く、職員の支援なしに本人なりに近隣や地域の方々と交流はほとんどできていません。	利用者様の状態にもよりますが、まずは身近に定期で参加している町内清掃からできるだけ多くの利用者様に参加していただき地域との交流を心がけるようにしてまいります。		
49	総合	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩や町内清掃の際に挨拶や会話を参加されている地域の方と行っています。体調等気になることがあってもすぐに職員が傾聴したり対応することで安心して過ごされています。	今後も利用者様との関係を日頃から大切にしてまいります。上記でもあったように、地域との関係の部分については努力してまいります。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の会話や利用者様が気になることがあった時などの話を聞くなど、職員と親しみをもって接することができていると思います。

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1473600953	実施年度	令和6年度
法人名	株式会社アイシマ		
事業所名	グループホームやまもも		
所在地	(245-0016) 横浜市泉区和泉町 7737-11		
サービス種別	<input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護	定員	計 18名
	<input type="checkbox"/> 介護予防認知症対応型共同生活介護	ユニット数	2ユニット
自己評価作成日	令和6年6月15日	評価結果 市町村受理日	令和7年3月31日

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	7年2月27日 10時00~10時30	場 所	グループホームやまもも
-----	---------------------	-----	-------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	0人
	地域住民の代表者	1人
	当該サービスに知見を有する者	0人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	0人
	介護従業者	1人

4. 事業所の特徴

ご利用者様の意思の尊重を大切にし、ご利用者様がその人らしく生き生きと暮らせるように決まりごとは極力少なくしたり、思い思いに過ごせるように努めています。また、散歩などの外出支援や居室の装飾など、個別でも出来る限りご希望に添えるように努め自宅での生活により近いものになるよう支援しています。そして、自立した生活を意識した支援を心がけ、普段の生活は可能な限り出来る事はご利用者様に行っていただくようにしています。ホームの行事やレクリエーションなどへの参加はご利用者様ごとに楽しみ事が違うのでご本人の希望に添ってストレスや強制的にならない様にしています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 2F

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分らしく暮らすことや地域との交流の大切さを理念として掲げており、事務所やリビングの壁に掲示したり毎月のカンファレンスや日々の申し送りで確認や意識付けを図っています。新入職員に対してはオリエンテーションを行い内容を説明しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の町内清掃に参加し近隣の方と挨拶を交わすなどして地域との交流を図っています。また、法人内のイベントや講習会などの配布し認知症の理解や支援について知って頂く機会を作っています。	利用者様や事業所の地域とのつながりについてはその機会は非常に限られています。今後もつながりについて運営推進会議も活用しながら何ができるかの模索の継続をします。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に1度のペースで対面で年6回の開催をしています。地域との交流や利用者様の状況報告、施設の取り組みなどについて意見交換を図っています。	定期的に開催し、事業所の活動報告や意見交換を行っています。今後も継続して意見交換を図ってまいります。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の報告書などで取り組み状況を報告しています。また、生活支援課の担当者とは日頃から訪問していただきたり、電話や区役所窓口で利用者様の状態の報告や相談をしています。	今後も継続して高齢・障害支援課の担当者や生活支援課の担当者などと相談などを行い良い協力関係を継続してください。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含め	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない	法人内の身体拘束、虐待等適正化委員会での議事録や身体拘束についてのマニュアルの回覧。勉強会やカンファレンスなどで学ぶ機会を設け、	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修の資料やレポート、身体拘束、虐待等適正化委員会の議事録などを確認しましたが、身体拘束や虐待について職員さんはし	

		て身体拘束をしないケアに取り組んでいる	D. ほとんどできていない	全職員の理解を深めるように努めています。			つかりと学べて理解がていると思います。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内の虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内で開催されている身体拘束、虐待等適正化委員会の議事録や虐待防止マニュアルの回覧。勉強会やカンファレンスなどで学ぶ機会を設けています。また、日々のケアの中でも言動などを職員同士で話し合えるようにし、虐待の防止に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修の資料やレポート、身体拘束、虐待等適正化委員会の議事録などを確認しましたが、身体拘束や虐待について職員さんはしっかりと学べて理解がていると思います。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、勉強会等で学んでいます。ご家族や主治医と話し合い支援していく体制も整えており、必要な場合には相談を行えるようにしています。新たに入所される方でご家族が居られない方については、出来る限り成年後見制度を利用していただけるよう促しています。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に重要事項説明書、個人情報使用同意書、契約書等を読み合わせし充分な説明を行っています。また、料金も含め介護保険制度の改定により変更になった部分に関してはその都度書類を作成、説明し疑問点がないか確認しています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様については定期的なアセスメントや普段の会話など。ご家族とは面会や電話などで意見や要望を伺いケアに反映出来るように努めています。また、苦情受付担当として施設部長が居り法人本部への		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族から外へなるべく出してほしいなどの具体的な要望にもできる範囲で対応をおこなっていました、意見や要望に応じた対応ができるのではないかと思います。

				相談も出来るようになっています。			
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話やカンファレンスなどで職員の意見や提案を聞く機会を設けています。その中で良いと思われる事案は積極的に取り入れるようにしています。担当課長宛に月に一回事業所報告を提出しており様々な事案を報告し定期会議において検討しています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々業務の中での努力や実績や結果については定期的に評価や能力考查などを行っています。パート職員の労働時間は、個々の都合に合わせ柔軟に対応しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者の話からも、職員さんそれぞれの体調などへの配慮や勤務時間に柔軟に対応するよう努めている様子がわかりました。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者研修や施設部勉強会、法人内の教育委員会による各資格や経験年数に応じた教育研修会がありスキルアップを図っています。また、法人内にヘルパーカレッジがあり初任者研修を開催し無資格者に対して資格取得を促しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間を通しての研修や勉強会の予定があったり、研修ごとに職員さんのレポートがあったり、計画的に職員教育ができていると思います。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム連絡会に加入しており他ホームとの交流や情報交換に努めています。それを基に良いと思われることは積極的に取り入れるようにし、サービスの質の向上に努めています。			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様と職員は共に地域で暮らしていく者同士お互いに支え、協力し合い生活しているという意識を持つようにしています。尊敬の念を持って接し協力し合い自身の存在価値を感じ、お互いになくてはならない存在であると思っていただけるよう努めています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないと、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話や面会などを通じて親族や友人との交流を続けていらっしゃる方も居られます。特に、電話は時間帯などに配慮はしますが、可能な限り電話をしたいと希望される時に対応出来るように努めています。	ご家族様が面会などに来られる方は少ないようですが、来られる方にについては時間も柔軟に対応できいて適切に対応できているかと思います。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の生活の中での会話などから利用者様の思いや希望を汲み取り支援が出来るよう努めています。意思表示が苦手な利用者様に対しては、日頃の表情や状態、仕草などからご本人の思いにより近いものになるよう検討しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護支援計画の作成時はご本人やご家族の意向に沿えるように努めています。また、利用者様の状態に変化があった時はその都度、主治医など医療関係者やご家族などに報告し、期間内であっても必要に応じて介護支援計画を変更するようにしています。	怪我などの予防や病気になった時の対応などへの計画がよく出来ていると思います。健康に過ごしていただく為に、継続して計画に沿った支援に努めさせていただきます。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランからも、モニタリングや定期的な計画作成などで利用者さんの状態に合わせて介護の計画がたてられていると思います。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の支援の経過をみて、様子を個別記録に残し情報を職員間で共有しています。また、記録に残しや情報や状態の変化を基にカンファレンス等で職員間で協議を行い介護支援計画の見直し、作成を行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットでの記録や業務日誌などで、利用者さんにかわったことがあった際は申し送りができる、職員間で情報共有し利用者さんの支援に活かせていると思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食べたい物を伺い、ご家族様が一緒に外食したり、職員が購入してテイクアウトするなど希望に応じた支援を時間を調節して行っています。	感染症のこともあり、外への支援の頻度については少ないということですが、今後はその時期の状況を見ながら外への支援も含めた個別の支援をしていただきたいです。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会に加入しており回覧板や近隣住民との会話などで情報を収集しています。利用者様の希望する日用品や飲食物等と一緒に近所の商店に買い物に出かけたりもしています。	地域での活動は少なく、今後は利用者さんと一緒に地域の活動に参加することも検討していただきたいと思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診医に内科、精神科医が居り入所時に選ぶことが出来ます。往診は月二回で体調不良時等は臨時往診も受けられます。歯科、皮膚科の往診もありそれ以外の受診も主治医、訪問看護との連携により迅速に対応し適切な医療が受けられるようになっています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は状況経緯を担当医に報告。概ねの退院までの期間を伺ったり、主治医から入院先担当医へ情報提供書も作成され適切に医療が受けられる体制を整えています。ホームでの生活が可能と判断された段階で出来る限り早期に退院出来るよう努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関などがしっかりといて、入院が必要となったときでも利用者さんは安心して治療などを受けることができると思います。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期の方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ホームで看取りを行っており、各医療機関と連携し状況に応じた対応を行っています。重度化した際は、主治医の病状説明とホームの「重度化した場合における対応に関わる指針」を説明し、終末期に向けた方針についてご本人、ご家族も一緒に話し合います。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	過去にも運営推進会議での報告もあり、家族や医療機関との状態に応じたやり取りがよく出来ていると思います。	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>勉強会や研修で応急手当や心肺蘇生の訓練やホームで得た知識を伝達講習しています。緊急時マニュアルを作成し、急変時にはマニュアル沿つて迅速に対応できるようにあります。</p>			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>日中、夜間想定と毎年二回ホームでの防災訓練を実施しています。近隣住民の方は高齢の方が多くなり訓練はホーム職員のみでの実施となっています。災害時に備え非常用物品や水や食料を備蓄しています。</p>	<p>BCP の作成をしていますが、全職員の浸透は時間がかかるようです。近年、自然災害が多発しているので災害時に利用者様への安全がしっかりと出来るよう努め下さい。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設での避難訓練は年に2回行ってたり、非常食の備蓄など災害に対する備えがしっかりと出来ていると思います。
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>利用者様の性格などに配慮し、その方に合った接遇や言葉かけを行っています。接遇については勉強会などで学びます。日々の業務中も利用者様のケアやその場に応じた声掛けの方法について話し合っています。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人情報やプライバシーに関するなどを勉強会などでしっかりと勉強できているようです。介護の仕事は利用者さんとの接し方が大事だと思うので、勉強したことの実践を今後もお願いします。	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどの	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない	<p>皆で行うレクリエーションや行事等の参加など無理強いすることなく本人の希望に添った対応を心掛けています。また、居室で過ごすことを好まれる</p>			

		のように過ごしたいか、希望にそって支援している	D. ほとんどできっていない	方は好みに合わせて過ごしていただいたり、利用者様ごとの生活スタイルを尊重し出来る限りそれぞれのペースで生活出来るようにしています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行事などでは利用者様に好みのメニューを伺い要望に応えたり、出来る方には食前のテーブル拭きや食器の下膳や食器拭きなど手伝いをしていただきます。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行事や誕生日などで利用者様とメニューを決めたり、出来の方にはテーブル拭きや下膳をしていただしたり、食事が楽しめる工夫などが出来ています。	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の食事のメニューや食事や水分の摂取量は記録に残し、職員が把握出来るようにしています。利用者様の状態に合わせて食事量や形態を変えたりして提供を行っています。食の進まない時に時間を空けたり声掛けを行うなどして提供方法を工夫しています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを行っています。また、口腔ケアチェック表を使用し口腔ケアが行えている事が確認できるようにしています。利用者様の状態に応じて介助も行なっています。週一回の訪問歯科による指導を受けたり、毎月の施設口腔ケア・マネジメント計画書に則りケアを行っています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に歯磨きが出来ています。また、口の中のことについて訪問歯科と連携がとれており、良いと思います。	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定時誘導を行ったり表情や希望に応じてトイレ誘導を行っています。また、排泄チェック表を活用し利用者様の排泄パターンの把握に努めています。夜間オムツ対応を行う方も日中はトイレへ誘導し排泄していただくようにしています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	決まった時間に排泄の対応を行ったり、オムツの方も昼間はトイレで対応するなど、排泄に対する取り組みがよくできていると思います。	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に二回から三回のペースで入浴が出来るようにし、入浴剤などを選んでいただいたらしく入浴をたのしんでいただけるように努めています。入浴時間は午前中になっていますが希望があれば夜勤帯以外であれば対応が出来るようにしています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様には空いた時間には自由に居室やリビング等好きな場所で自由に休息出来るようにしています。居室内の照明などは好みに合わせて消灯したり明るくしたままにしたりと本人の希望に沿って調節しています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の処方内容や説明を個別にファイリングしてあり確認出来るようにしています。与薬の手順があり確実に服薬が出来るよう努めています。症状の変化があった場合は記録に残し、主治医に報告、相談し薬の調節を受けています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	与薬の手順があり、それに従って与薬が行えています。内容についても個別のファイルで管理されていて、職員さんが薬の内容について確認しやすくなっています。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食器拭きや洗濯たたみ等の手伝いや、趣味の編物など手伝いを役割として行っていただきたり、趣味を自由に楽しんでいただいている。飲み物は可能な限り本人の好みの物を提供するようにしたり、希望があれば近所の商店で購入することもあります。	利用者様の出来る事や出来る力を活かして、日々の生活の中に役割を持っていただき張り合いや楽しみや喜びのあるものに出来るように努めている様子が伺えます。好みや趣味がなく対応が難しい方もいるようですが、今後も皆に充実した生活が出来るように支援を行います。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそつて、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない	買い物や外食など、希望に合わせてご家族の協力を得ながら外出されている方もおります。散歩へは行きたくないとい	利用者様の希望に沿って外出が出来ている方もいるようですが、様々な理由で戸外への支援があまり出来ていないようです。		

		を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	D. ほとんどできっていない	う方でも気分転換にベランダで外気浴を行っています。	今後はご家族様がおられない方でも希望に沿った戸外への支援の回数が増やせるように努めてまいります。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内で現金を所持している方はいませんが、買いたい物がある場合はインターネットやチラシなどで選んでいただき職員が代行し、買い物します。また、その際に代金の説明などを行っています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様や友人への電話はホームの電話を利用し自由にしていただきける体制を整えています。手紙についても希望があれば住所、宛名、切手の確認を行い投稿の支援が出来るようにしています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日清掃を行い清潔が保てるようにしています。リビングや廊下にはカレンダーやイベントの写真や季節ごとの装飾品を掲示しています。その時々の気候に合わせてエアコンを使用したりカーテンの開閉を調整するなどして適切な温度や採光が保て心地よく過ごせるように配慮しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日に朝と夜に2回、共有スペースを含めた各所の掃除を行つて清潔にされています。また、季節ごとに装飾を飾ったり室内は利用者様にちょうど良い温度や湿度を保とうと心がけています。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様それぞれの思いや願いなど希望されること、やりたいことなどを職員との日頃の会話や1対1の場面での会話から伺い、それぞれの利用者様の意向にそった暮らしが出来るように努めています。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にこれまでの生活歴や交友関係なども含め、本人がどのような方なのか分かるように情報提供を受けています。その上で本人の性格などに配慮した支援を行ったり、友人や親族との交流が出来るように努めています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様から心身のことについての相談や訴えがある時以外でも、職員の視点から気になることがあれば伺い、必要に応じて医療関係者に相談や指示を仰いで対応しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様からの心身についての相談などがある時も、訪問看護や主治医など医療関係者と連携をとり、利用者様への支援ができていると思います。	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にそれまでの生活での起床や就寝時間などを伺い可能な限り同じリズムで生活が出来るように支援したりホームでの日課や行事なども無理強いすることなく本人の生活のペースに沿って参加をいただいています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に本人がお持ちになった写真や自分で作った衣類やアクセサリー自分で管理していて、いつでも観たり着たり出来るようにしています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる方には本人が持ち込んだ写真など、大切にしてきたものを居室に飾るなど、身近に置いておくことができていると思います。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣のお店に利用者様の希望により買い物に行きますが、頻度は少ないです。夏祭りなど近隣で開催される行事にはあまり参加できません。	感染症の状況や利用者様の状況などもあり、外への支援があまりできていません。自治会やケアプラザ主催の行事などへの参加が今後できるように努めてまいります。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない	利用者様ごとにできることやできないことなどを把握し、手伝いやレクリエーションなどでは職員が必要に応じた支援を			

		D. ほとんどできっていない	行いながら楽しもを持って参加されています。			
47		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	空いた時間に気の合う利用者様が同じテーブルを囲んで会話やレクリエーションを楽しんでいます。、居室や共用する場所などの掃除をして下さる方もいます。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う方同士が近い席になるようにするなど、利用者様同士の会話などでも楽しめる時間を設けられるように支援がでていると思います。
48		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	短期記憶に問題がある方が多く、職員の支援なしに本人なりに近隣や地域の方々と交流はほとんどできていません。	利用者様の状態にもよりますが、まずは身近に定期で参加している町内清掃からできるだけ多くの利用者様に参加していただき地域との交流を心がけるようにしてまいります。		
49	総合	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩や町内清掃の際に挨拶や会話を参加されている地域の方と行っています。体調等気になることがあってもすぐに職員が傾聴したり対応することで安心して過ごされています。	今後も利用者様との関係を日頃から大切にしてまいります。上記でもあったように、地域との関係の部分については努力してまいります。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の会話や利用者様が気になることがあった時などの話を聞くなど、職員と親しみをもって接することができていると思います。